



発行日2019. 9. 13

生活クラブ連合会  
TEL:03-5291-6700  
FAX:03-5285-1839

★秋冬企画、先着順に受付中です！お申込みはお早目に！

◆農業体験(まず体験！現場を知って農業を応援)

企画名	生産者	期間	募集	応募	残
段々畑のみかん山&海体験	西日本ファーマーズユニオン四国(無茶々園;愛媛県)	11月15日(金)~11月17日(日)	5	4	1
沖縄本島やんばるで トマト・インゲンの収穫体験	(同)KSファーム(沖縄県)	2020年1月22日(水)~1月24日(金)	2	0	2

◆援農(農作業を手伝って農業を応援！第1次産業の持続に貢献)

赤とうがらしの収穫	JA庄内みどり遊佐支店(山形県)	10月28日(月)~10月30日(水)	6	4	2
庄内柿の収穫(2)		11月5日(火)~11月7日(木)	8	5	3
いつでも援農、本気で農業体感	西日本ファーマーズユニオン四国(無茶々園;愛媛県)	2019年9月~2020年3月	5	0	5
ガッツリ農産加工！畑から工場まで	西日本ファーマーズユニオン中国(やさか共同農場;島根県)	2019年10月~2019年12月	2	0	2

◆週末農業塾(農業を学ぶ講座)

あしたを拓く「有機農業実践講座」	(NPO)あした有機農園(茨城県笠間市)	10月12日(土)~3月28日(土)	8	2	6
沃土会夢都里路農業塾	(有)沃土会(埼玉県)	9月29日(日)~11月24日(日)	10	3	7

★今年の夏も暑かったり、強風だった！援農お疲れ様でした！

●「こんなに手間がかかっているとは！」サラダ玉ネギ収穫作業 (JA加美よつば)

・今年の玉ねぎは出来も良く、全体に大きな玉ねぎが多くて重量があったと思います。

倒れている玉ねぎの葉の部分を持ち、玉ねぎを掘り起こし、根っこも切って乾燥させます。乾燥させてからも皮をみがき、大きさによる選別作業など市場に出るまでに沢山の作業があるということがわかりました。

市場に出るまでに色々な作業が必要であり、手作業の部分がほとんどなので、人手が必要なんだなあと感じました。宿泊先の「おりざの森」もとても素敵なところでした。(兵庫、60代女性)



サラダ玉ネギの収穫

●「よく働き、参加者同士の交流も楽しみ」さくらんぼの収穫・パック詰め (JAさくらんぼ東根)

・紅秀峰を1本ずつみんなでとりまくりました。1kgと、200gに大きさ別にパック、紙に生産者名のスタンプを押しました。自宅ですべての野菜を作っている人が多く、生産者を交えてよい情報交換の場になっていました。厳しい目で選別することの大切さを知りました。(東京、70代女性)



さくらんぼの収穫

●「貴重な体験となりました」親子でかぼちゃの収穫 (JA新おたる)

・受け入れてくださったご家族と子どもと共に楽しく作業できました。子どもを「一人前」と認めてくださり、子どもにとって貴重な体験となったのはもちろん、同じ体験をすることで親が成長(?)できた気がします。(大阪、40代女性)



かぼちゃの収穫

●「現場に行かなければわからない！」加工トマト収穫&ケチャップ作り体験 (JA加美よつば)

・圃場によって環境が違い毎回新鮮な感覚です。初日、二日目はとても暑く、生産現場の大変さを実感しました。最終日は雨が降り前日とは打って変わり寒くて衣服の調整が難しかったです。今回トマトケチャップ作りも加工用トマトを湯むきする所から始め貴重な体験でした。コーミ相馬さんから「自分が食べるものは自分で作る(生産・収穫する)」の誘い文句に参加を決めました。その通り、現場に行かなければわからないことばかりでした。(埼玉、60代女性)

企画への申込・問い合わせは、夢都里路くらぶ TEL:03-5291-6700 まで

次号発行予定 10/20ごろ